



Ragnarok Online Fanbook

# 姫騎士 アイテム 3

DOJIN  
**R18**  
成人向け  
18歳未満の  
購入・閲覧禁止

さなくてもええよ

久しぶりのチ○ホは  
そんな嬉しかったか

なら何度でも  
てやれる  
姫様が  
求めるだけなあ

様のことは  
ラが一番  
ついで

マク破つてから  
毎日毎晩  
オラが仕込んで  
きたんだからな

違うわ

あー



ああ  
ああ

乳が  
な

コイツの母乳が  
美味しいのなんの

下さ

それでも  
オメエのデカマラは  
羨ましいわ

刮!

見な

オー?



シオンベン  
みてえに

異世界  
カミダル山麓付近

そっち行ったよ!

オツケー  
まかせて!

おおかた  
片付いたね

この討伐が済めば  
リユート隊長の所  
いけるよ

恋人を探すために  
先に戻ったときは  
どうなるかと思っただけ

久しぶりに会えるのが  
嬉しそうね

知ってるわよお  
あんた隊長に  
惚れてたでしょ

うるさいわね  
ほっといてよ

今でしょ?  
照れちゃって

イルティナさんだっけ  
見つかるの良いね

大丈夫よ  
隊長のことが  
きつと今頃

お互いの愛を  
確かめ合ってるわよ

ちゃんとレディ達に  
サービスしてきたか？

喜んだら  
アイツら  
面食いだしなあ

よお  
お帰りい

同時刻

オーク・ポバの家

こっちはまだ  
オシオキ中だよ

ご主人様から逃げんとした  
悪い子だがらなあ  
すっかり躰けねえと

こうして尻穴さ  
ほじってやって  
るんだが

ハあああ

おちんちん



こっちの穴も  
いいもんだなあ

あつたけえ肉が  
奥までみっちり詰まった  
肉まんじゅうみてえだ♥

お願い  
見ないで……

リユート……

王子様の  
代わりに

こっちも  
オラがしつかり  
使い込んでやるからな





暴れるでねえ  
この傷の礼に  
八つ裂きにしてやっても  
いいんだぞ

姫様が泣いて頼むから  
生かしておいて  
やってるんだ

ペットの分際で  
反抗しやがって



お願い  
リユートに  
酷い事しないで!

はは  
分かった  
分かった♪



——つてわけだ  
そこで大人しく  
見てろ♡



ガキガキ!

ガキガキ!

ガキガキ!

ガキガキ!



ほうれ  
お尻ペンペン  
だあ♪



こりやええ♥  
叩く度に  
締めまりさ良くなるぞ

しかも  
ぶるんぶるんと  
波打ってるでねえか♥

騎士様のくせに  
尻にこったな  
脂乗つけてえ

ほんでに  
安産型の桃尻だなあ♥



お尻  
広がっちゃう

ユルユルに  
なっちゃう

便通良くなって  
いいべ♥

イルティナ



すまない...  
君を一人  
残してきたばかりに

もう二度と  
他の雄に唆されて  
逃げ出すでねえぞ  
分かったかあ?

こんなことになつてしまった



このまま腹の奥に  
たつぷりと  
射精してやるからな

貴重な子種だ  
腸で残さず吸収して  
しっかり栄養にするだ♡



俺の責任だ

だすぞだすぞっ  
濃いゆいの  
めい一杯っ!







みえる!!

やあ

淫靡な  
お

みえる!!  
みえる!!

お腹に  
熱いの

みえる!!

みえる!!

シヨンベン  
みてえに  
……

で……  
射精るう  
……



あ

みみみみ

あ

あ

みえる!!

あ  
あ  
あ

あ



ふん  
しつこい奴ちや

誓ったんだ



おあ?

やめろ!!



酷いわ  
彼の前で  
こんなこと

構わねえ構わねえ♪  
もっと思せつけてやんべ♡

やめろ



何度だって  
やってやるさ  
……!

君のナイトに  
なると!

愛する人を  
見放せるか!



やめろ

いっ  
やっ——んっ

お前等  
肉欲だけのオークには  
負けない  
絶対に!

リユート……♡

しやあねえ  
勝負してやるか  
ただし  
ど突き合いじゃねえ  
お前の言うとおりに

姫様に決めて貰うんだ  
オラとお前  
どちらの雄を選ぶか

もし勝てたら  
二人とも  
解放してやる

有利だぞ?  
今日はコツチさ  
使っていないからな

どうする  
王子様?

すまない  
イルティナ……



こんなことになつてしまつて……

謝らないで私が悪いの

愛してるイルティナ

私も……リユート

ほれえ早くしろ

お勃たな……

くそ、



イルティナッ  
イルティナッ

お勃たなッ  
お勃たなッ

お勃たなッ  
お勃たなッ

どうだ？  
久しぶりの  
恋人のチ○ポは？  
気持ちええか？

と  
当然よ  
アンタなんかより  
ずっと良いわ！

それにしちや  
不満そうな顔してた  
からよお

そっ  
そんなことない！

アンタのより  
ずっと大きくて  
硬いわ！

うっ  
動かないでよ

私たち心から  
愛し合ってるんだから

体の相性だつて  
すこく

す  
素敵よりユート  
気持ち良いわ

遅いオ○ンチンが  
奥まで……

も  
もうすく  
イツち





オラなら何度でも  
愛してやれる  
姫様が  
求めるだけなあ♪



絡みつくう♡  
姫様のはやつぱり  
名器だあ♪

なく姫様♪  
オラの方が  
いいべ?

体でこんな  
正直に答えてるのに  
嘘はよくねえなあ♪

隠さなくてもええ♪

久しぶりのチ○ポは  
そんな嬉しかったか♥

姫様のことは  
オラが一番  
知ってる

毎日毎晩  
オラが仕込んで  
きたんだからな

違う！  
はれこい♪

ほれこい♪

あーん！  
あーん！

王子様の粗チンじゃ  
届かなかったべ♪

こんな深くまで  
愛せるのは  
オークだけだあ





イルティナ  
あんな  
おぞましいモノを  
根本まで

あゝ  
良い匂いだあ♥

発情した雌の酸す

蒸れつ蒸れの体臭

腋汗 美味え

認識が甘かった  
彼女と離れていた  
この数ヶ月という  
時間がとれだけ

お腹の中  
いっばい♥

オウの  
おんこ

てすれ

ああ

あ

すちゅ!

すちゅ!

あ



長かったか!!

ほっけ!  
イッちまえ!



おーおー  
気持ち  
良さそに♪



ち……  
違うからね  
リユート

お……  
思っ  
てないから  
そんなことっ



ほんでスケベだなあ  
姫様は♥

何度イッても  
オラのモノ  
くわえ込んで  
離してくれねえ♥

「もつとチ○ポ欲しい♥」  
っっておねだりしてくる♪



アナタのほうが  
素敵よ……

こんなの全然  
気持ちよくなんか



おっ!  
気持ちいい!

イルティナの  
あんな表情を見たのは  
初めてだ

子袋さ完全に  
下がっちゃってんぞ

オラの子  
孕む気  
満々だな

こつたな締め付けて  
種汁乞いて

気ば抜くと  
搾り取られちまい  
そうだっ♡

姫サマ

2人の四脚  
交換しあ

見なさん

んらんらん  
んらんらん

んらんらん  
んらんらん

んらんらん  
んらんらん





お前のことが好きなんだなあ♥

こりやよほど

もう充分だろう  
イルティナを離せ  
彼女の勝ちだ!

チツ  
しやあねえ  
なあ



さつきから  
いきまわってんのだ  
全然認めねえ

たいしたもんだ



最後の手段だ

また  
あのときのように  
操るつもりか

ゆがったか?

ペットへの  
「命令」で

はーっ  
はーっ  
はーっ  
はーっ



確かにそれらしい事は  
言ったけどなあ？  
それを命令と勘違い  
しちゃったんかなあ！

だから  
さっきのは

姫様自身の  
言葉だよ

優しいなあ  
姫様は

”元”恋人  
気遣って  
あんな優しく  
言うなんてな

どうせまだ  
疑ってたべ？  
姫様の本心じゃ  
ねえって

見せてやつか  
余計なタテマエ  
取っ払ってよ

これが本当  
”命令”だ

……はい  
隠さずに  
答えます

私が  
好きなのは

断つ然♡こつちです♡  
オークのオ○ンチン♡

太さも長さも  
スゴいけど  
それだけじゃないの

クスクス……  
無理です

だって  
知つちやったから

ぬっ  
ぬっ  
ぬっ  
ぬっ

うん  
比べて分かったの  
「あの人の  
オ○ンチンって

粗末

だから私

……  
何度も何度も  
私を愛してくれるの  
……♡

……  
すつごく長持ち

そつちは  
要らないです♡

てわけだ♪

あああ!!

何言ったの？

今私  
何て言ったの!?

聞いたか王子様  
これが姫様の  
本心だ

これで  
分かったよなあ？

姫様はもう  
お前のものじゃねえ

おん!! おん!!

あ あ

おん!!

おん!!

おん!!

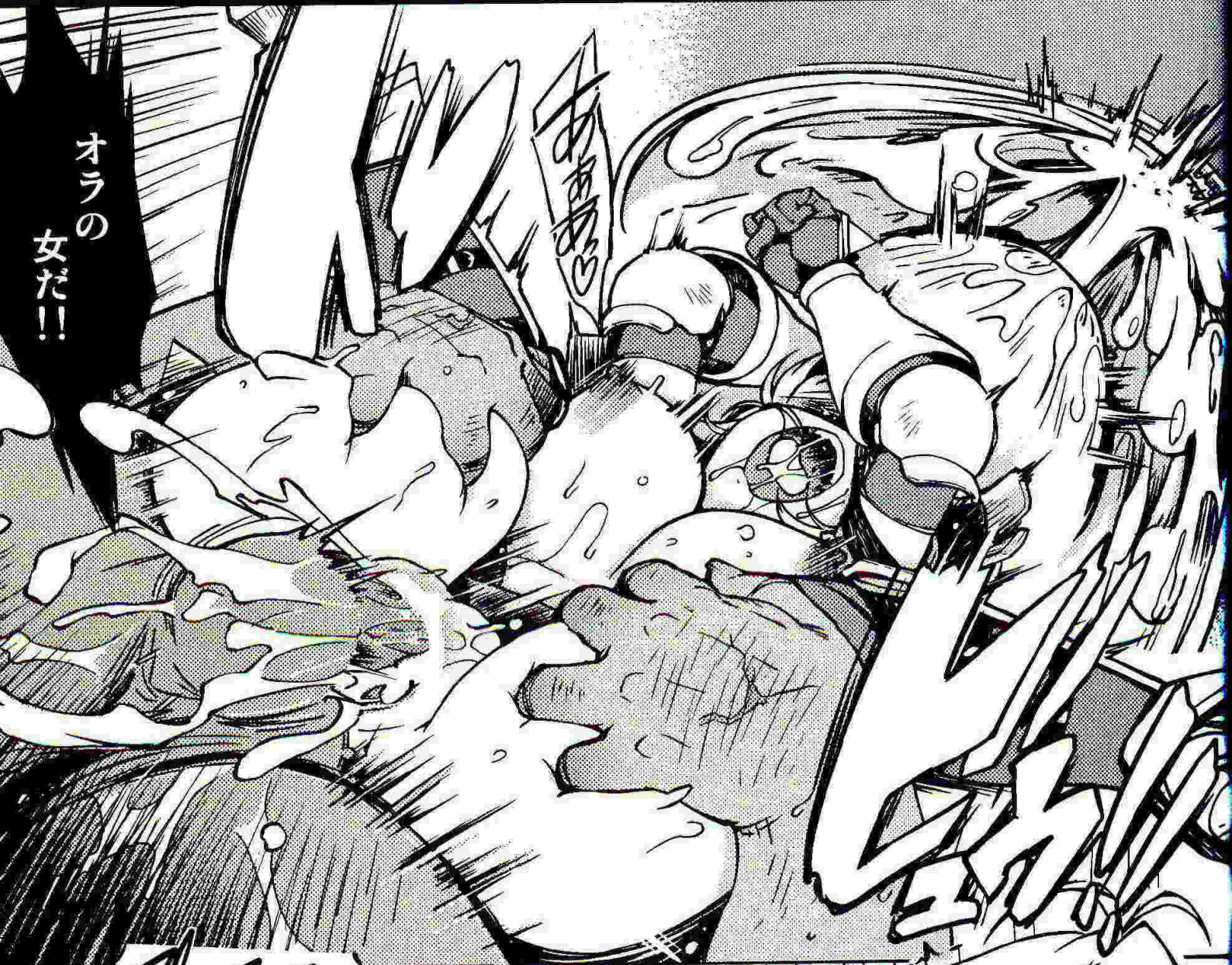
おん!!

どけ!!

オラのもんだ  
心も体もなあ



オラの  
女だ!!





もう  
鎧は必要ねえな

オラの妻に  
なるんだからな  
なあ  
イルティナ

ふん  
これも要らねえな

もつといいもの  
買ってやるからな♪



えーっぺえ子供さ  
作ろうな♥

コロネットで  
いいのか？

もつと他に  
良いものでも

これがいいの！  
リュートが選んでくれた  
ものだし

それに

あー...

おっ

あ

おっ





あんな男のことなんか  
オラが忘れさせて  
やるからな

オラから二度と  
離れられないように



イルティナほれ  
こっちさ向け

キスすんべ♡

たはん、  
いかないで

舌さ  
絡めて  
……



しっかりと体に  
教え込んでやるだ  
……♡



なんだ  
また居たのか？

サボってねえで  
薪割りでもしてろ



ほれ  
どっちのチンポが好きか  
言ってみよ

ア…ナタのほうが  
……き……

王子様よりもか？  
しっかりと言わねえと  
イかせてやらねえぞ♡

イッピッピ♡  
リキュートよりモ  
好き♡

よおしよおし  
ご褒美だあ♡





わ？



えそれって  
どういう



EMC?

どこだ  
ここ？

わあ

リユート隊長  
お久しぶりです  
ミラレ

すまない  
みんな……

……



落ち着いて  
ザコよ

蹴散らしてやる!

阿修羅

元気の良い  
娘っこだあ♥

こりやあ  
沢山のべべっこ  
産んでくれそうだよ



前衛!  
何してんの!?

何で!?  
魔法が使えない!

力が出ねえんだ

後衛ダメです  
スキル発動しません



女は繁殖用に  
男は労働用に  
チームだ!

一匹も逃すぞ  
ねえぞ







リユート隊長  
これってどういう  
ことですか!?

なんで  
こんなことを

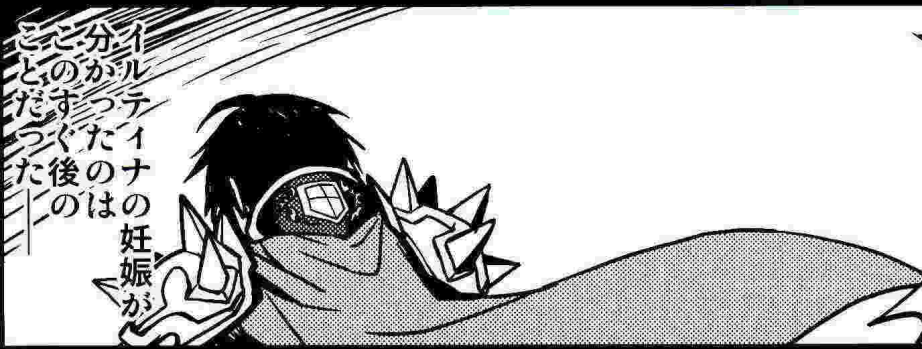
メスだあ  
久しぶりのメスだあ

あの騎士様に  
仲間がえらく  
殺されたからよお  
その分産んで貰うぜえ

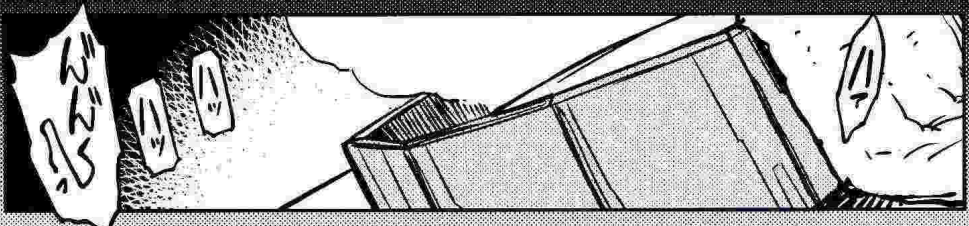
お前も2,3匹は  
孕ませてやる

ハヤッ  
はせし

隊長人



イルティナの妊娠が  
終わったのは  
この後



リユート  
手を握っていて  
こ怖いの……



ああ……  
大丈夫だよ  
イルティナ  
頑張つて



一匹も逃すで  
ねえぞ

イルティナの初産は  
騎士の正装で  
行われた

つわりの時期から考えると  
初めてティムされた時に  
妊娠したと思われる



俺が彼女を  
助け出そうとしたあの日  
彼女の胎内にはすでに  
オークの赤子が宿っていたのだ

畜生ポバの野郎  
最高の見世物  
独り占めしやがって

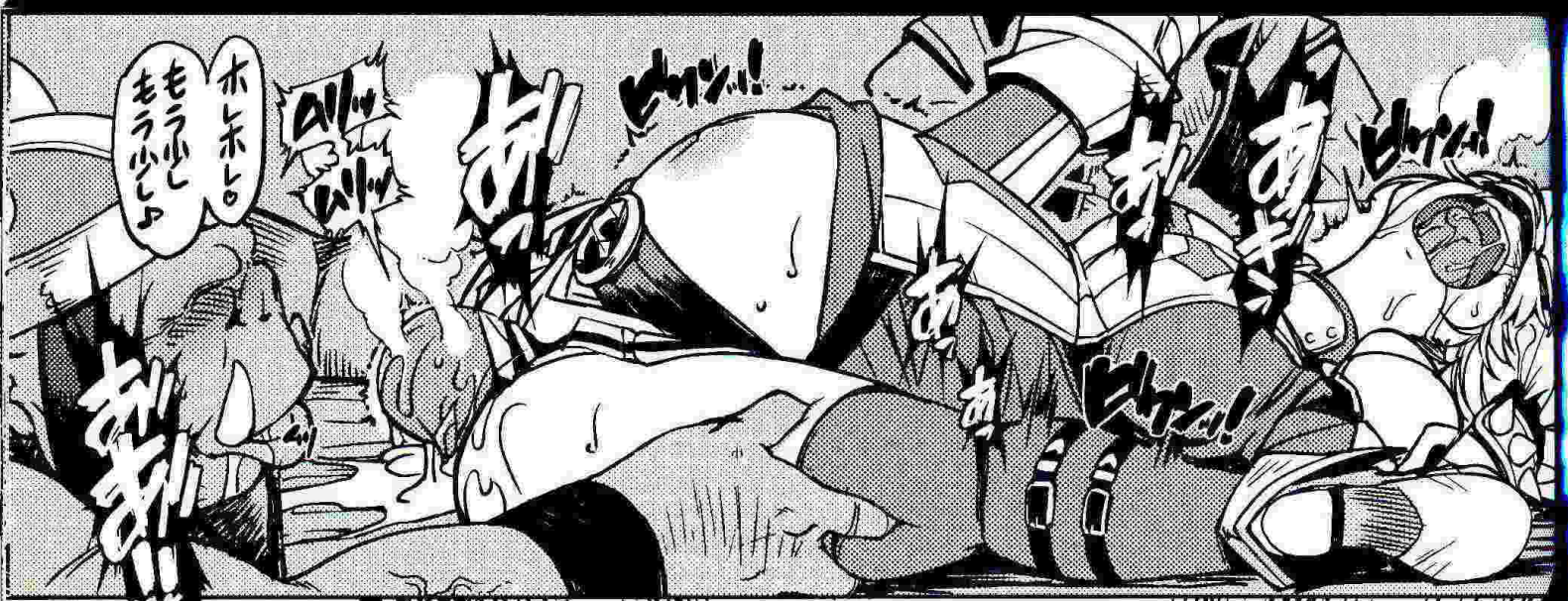
みろよ  
あの姫様が  
獣みていな声  
出してんぞ  
たまらねえなあ♥

ひひ  
はやくオラのペットにも  
産ませてえぜ

おっ♪  
頭出てきたぞ

そういう意味でも  
すでに手遅れ  
だったのだから





ホレホレ  
もう少し  
もう少し

おれ!!

おれ!!

おれ!!

おれ!!

おれ!!

おれ!!

おれ!!

おれ!!



男っこかあ  
オラに似て  
不細工だあ♥

ホキヤア

ホキヤア

ホキヤア

産まされた

無理矢理孕まされた  
オークの赤子

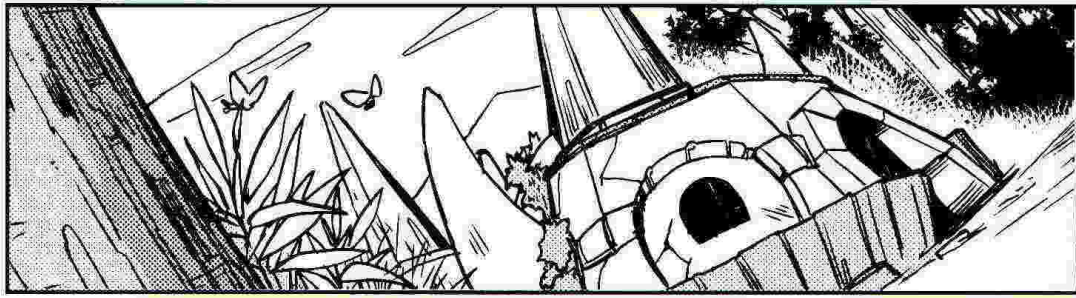
彼女は激しく  
拒絶するのでは  
思った

おれ!!



しかし――

私の  
赤ちゃん……





……まだ  
射精したい？

やっと腹さ収まって  
子作りできるよ  
うになったんだ

種付けはしつかり  
しねえとな

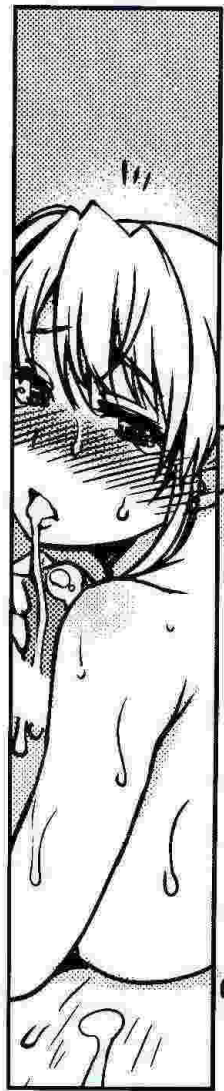
もう今日は  
朝からずっと

あんな  
エッチな下着まで  
着させて

ハッ

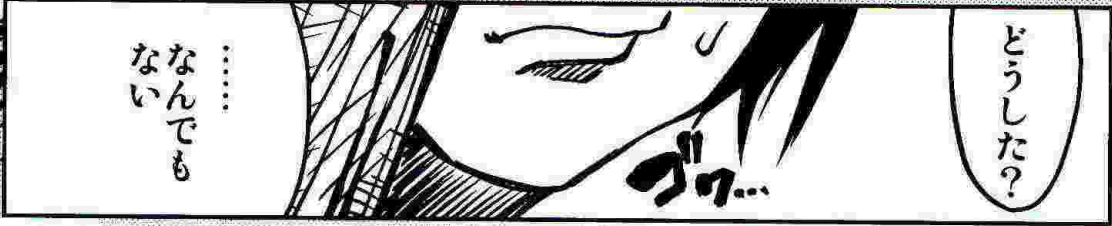


よく  
似合ってたでねか♡



上手くなったな  
イルティナ♥

ああつ  
気持ちええ……♥



どうした？

……  
なんでも  
ない

穴2つとも  
ピロンピロンに  
伸びちまったなあ



おまげにこの色  
おぼっこだった頃の  
面影もねえ

もう立派な  
オークの女だぞ  
イルティナ♥

うっっ  
射精すぞお……♡



かき乱される  
すでに  
断ち切ったはずの  
彼女への未練が



いや  
そのように自らを  
誤魔化しているだけか

ここから去らず  
彼女の側に居続ける  
選択をしたときから

ハッ  
集会所か

オメんとこのも  
ずいぶんと  
育ったなあ

臨月だとも  
毎晩  
ヤリまくりだ♡

今度まとめて  
出産会やんべ

やっぱり  
ニンゲンの雌は  
最高だな

んでよ  
孕んで乳が  
膨れてな

コイツの母乳が  
美味しいのなんの♪

それでも  
オメエのデカマラは  
挟めねえだろ





ハッ!?

リユート隊長 やだっ  
見ないで  
下さい



へへ  
見てろよ  
こうやって  
揉んでやると

むい  
むい



やあ

とくとくと  
とくとくと  
とくとくと

すげえ  
噴水みてえだ♪



ちよっと  
隊長!  
待ちなさいよ!

ペンタ

元長が  
いいな♡

姫様奪われたか何だか  
知らないけど  
あたし達をこんな目に  
合わせたくせに

都合良く  
逃げるんじゃないわよ  
この卑怯者!!

よしよし  
かめいがかて  
とまからぬ。

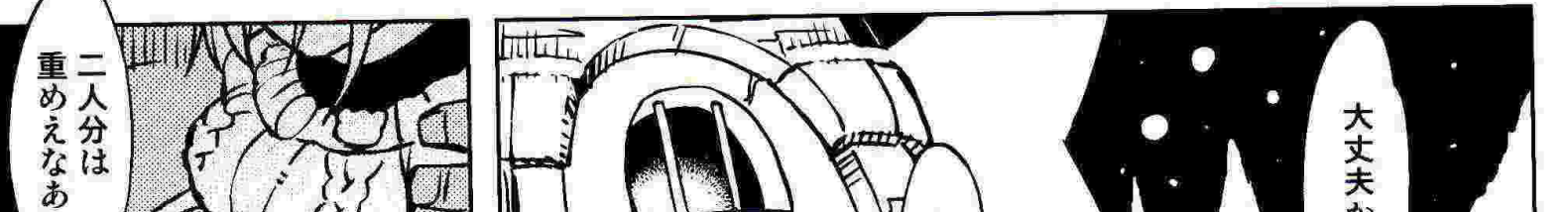
はっ  
はなせ!!

んんん♡

すまい

すまい

彼女の中に  
すでに俺は  
居ないというのに



大丈夫か

二人分は  
重めえなあ



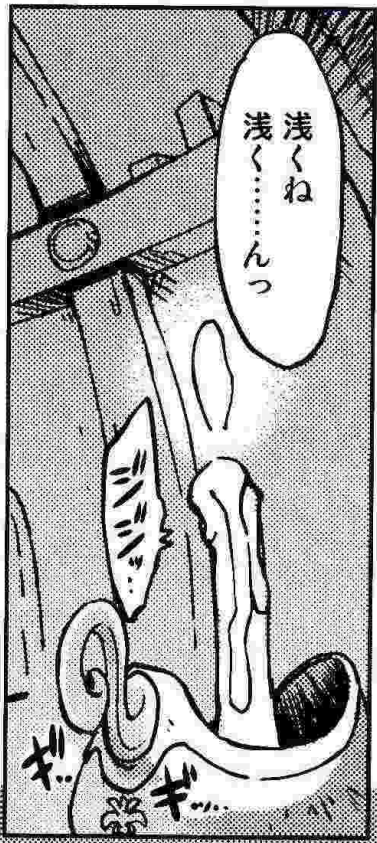
動かんでいいからな  
稚児がびっくりしちまう



へへ んだなあ

そう思うなら  
止めれば  
いいのに...  
スケべなんだから

アッ アッ



浅くね  
浅く...んっ



気持ちいい...んっ♡

だっ  
大丈夫...

苦しくねえか  
イルティナ?

アッ

は は



んっ

ちゅ ちゅ



と気持ちいい...

あ

あ

あ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ



う?

あ!

あ

あ

ちゅっ  
ちゅっ



あ

ちゅっ

ちゅっ



おへそ  
弄っちゃや...

ちゅっ  
ちゅっ



おじちゃん

あ



ちゅっ  
ちゅっ

ちゅっ  
ちゅっ



お母さんたち  
隣にいるから  
静かにね

飲み過ぎちゃ  
ダメだからね  
赤ちゃんの分  
が



イルティナの  
母乳は  
甘いなあ♥  
飲み飽き  
ねえ



無くなつちや  
……

おほっ♪  
動いてる動いてる♪  
腹蹴ったぞ

はよ  
産まれてこい

そしたらまた  
種付けて産ませて  
孕ませて

毎年増やして  
大家族作るべえ  
イルティナ♥

どうせ飽きたら  
若い娘を  
タイムするくせに  
……っ

オラはオメさ  
一筋だあ♥

んちゅ。

んちゅ。

わ……  
私もお……♥

愛してるからな  
イルティナ♥

アッ  
アッ

アッ!  
ぬち、  
ぬち、

アッ!

愛してる。



人にはそれぞれ  
生きる目的がある

俺の場合  
それは彼女だった

ああ

ああ

おもしろえ

離れろ!!

種汁混ざって  
破水が  
射精みてえだ

産みたくない

産みたくない

さるが

ああ

ああ

キハハハ

俺は  
それを守ろうとして  
……失った

いつもの  
減らす口はどうした

彼女を失い  
仲間を失い

おちおち

チクタク

ああ

そんな俺に  
存在価値など  
無いのかも知れない

ああ

ああ



それでも  
人生の目的を  
見いだすとすれば

やはりそれは  
ここにしかないんだ

おや  
何だいそりや？

アタイの趣味じゃ  
ないねえ

それよりもさ  
またたつぷり  
楽しませてもらうよ  
ナイト様ア♥

この人かい  
最近タイム  
されたってのは？  
オーク族にはいな  
色男だよ♥

おや  
先客が居るよ

ああ  
そうだったねえ  
あの二人――





新婚初夜だったね

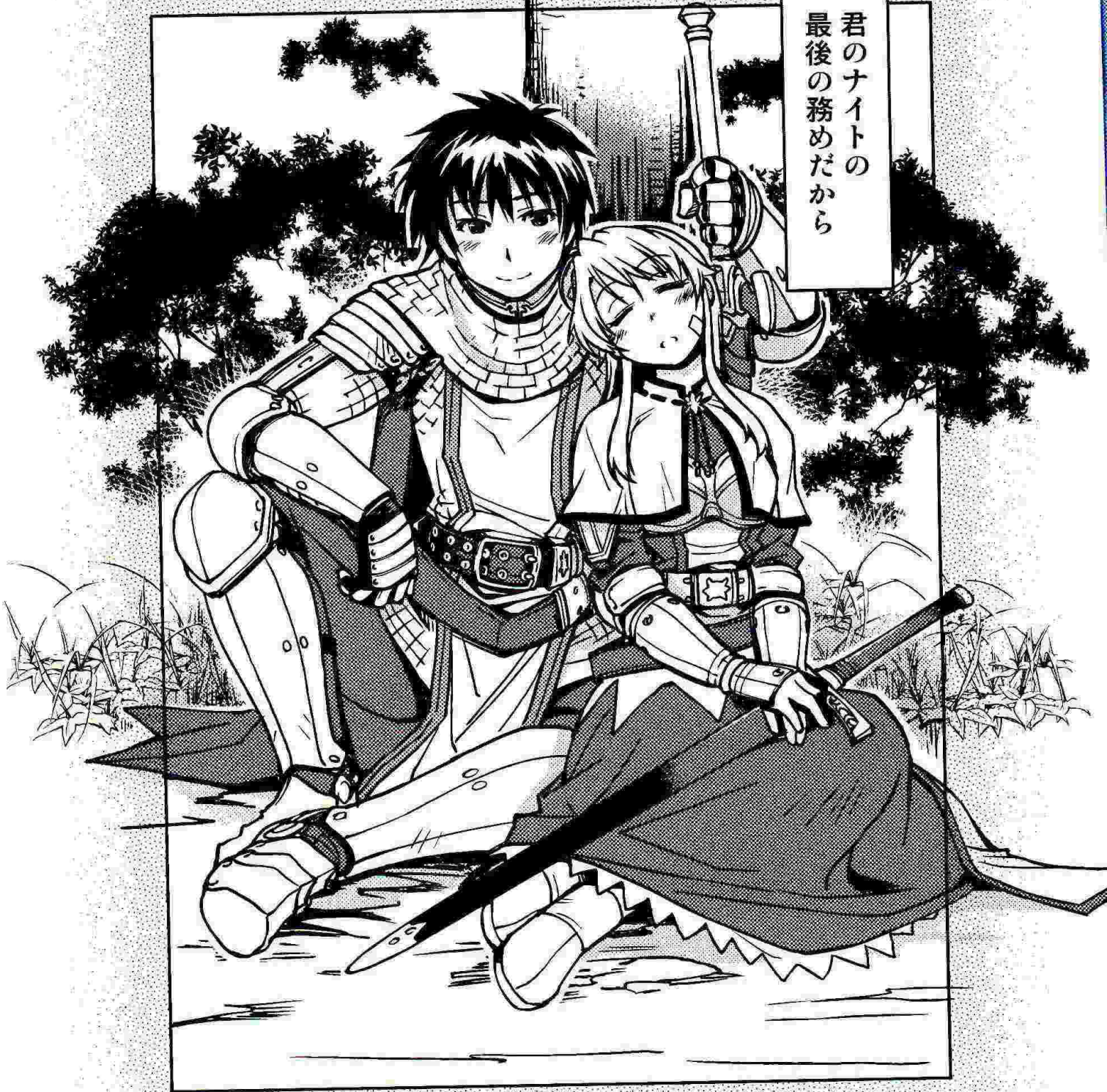


それが俺の

側にいるよ  
イルティナ  
君の心に  
僕が居なくても



君のナイトの  
最後の務めだから



姫騎士ティム

Ragnarok Online Fanbook

-fin-



milです。  
この度は「姫騎士ティム3」を読んで頂きまして  
ありがとうございました。

本作品で、「姫騎士ティム」シリーズは  
完結となります。  
09年夏に折り綴じ本として作った  
このシリーズが、こんなに長くなるとは  
思っても見ませんでした(; ㍻ A  
実に5年..!  
続きを楽しみにしてくださってた方も  
いらっしゃったようで、ほんとうに  
お待たせしてしまいました.....

完結まで他の本をいくつか描きましたが、その裏でちまちまと  
ラフを描き、構想していました。  
そんな姫ちゃん(ネームではそう呼んでいました)とのお付き合いも  
これで終わりとなるわけですね。本当に、感無量です。

長らくお付き合い頂いてありがとうございました。  
ご縁があれば、いつかどこかで。

## 姫騎士ティム

発行者:mil/Xration

発行日:2014/8/17

印刷:コーシン印刷

連絡先:<http://xration.sakura.ne.jp/>